

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	令和2年4月1日	終期	令和5年3月31日
補助事業名 〔下段に制度概要を記載〕	交通安全協会補助金						
款・項・目	総務費・総務管理費・交通安全対策費						
所属等	市民生活部 市民生活課 安心・安全推進室 担当：小林 電話：025-223-1113						

年度	令和2年度（1年目）	令和3年度（2年目）	令和4年度（3年目）
予算額等の推移	予算(千円)	675 他 675	675 他 675
	決算(千円)	675 他 675	675 他 675 (見込) 675 (見込)
補助率	4.6%		5.2%
目標		交通事故件数を毎年50件以上減少させる。 <目標が数値でない場合の評価方法>	
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上	330.0% △165	198.0% △99
	達成率 80%以上		
	達成率 50%以上		
	達成率 50%未満		
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください		
補助事業者による情報の公表		総会資料・パンフレット等	

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1／2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
		d. 収入が過充当になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
	<a～fにおける取組>				
	×になった項目に対する今後の取組	<g～hにおける取組>			
		<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
	① 拡充・改善(補助率、補助額、補助対象経費、その他)		② 繼続	③ 廃止	
	①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること				
	幼児や高齢者は、幼稚園や老人クラブを通じて交通安全教室を受講する件数が多く、市が直接指導しやすい対象であるが、一般的の運転者は多くが社会人であり、市が指導できる機会が少ないため、これら運転者に対する交通安全意識の普及を中心とする交通安全協会の活動は意義が大きく、支援していく必要があるため。				